



福知山公立大学は、福知山市の委託を受け、新産業創出を目的とした起業家人材育成プログラム「NEXT産業創造プログラム」を令和3年度より実施しています。本プログラムは、「基礎科目」と「PBL型科目」の2ユニットで構成され、本学教員をはじめ各界で活躍する起業家を講師に迎え、新たな価値創造に挑戦する人材を育成しています。

さらに、本年度より、修了生の事業拡大を支援する「F-StartUp」事業を開始し、企業コンサルティングと新規事業開発支援の2形態でスタートアップの育成を推進しています。

共創施設「SHIBUYA QWS」との連携やクラウドファンディングを活用した実証を通じ、新規事業創出に取り組む2チームと、F-StartUpに採択され事業拡大を目指した3社が、それぞれの成果を発表します。



令和6(2024)年度

NEXT産業創造プログラム PBL・F-StartUp成果報告会及び修了式

2025.3.1(土) 13:00~15:00

会場

オンラインビデオ会議ツールZoom

※申し込みされた方には、開催当日までにオンラインビデオ会議ツール Zoomでの聴講ができるID・パスワードをお送りいたします。

参加無料



お申し込みは
Googleフォームから



〒620-0886 京都府福知山市字堀3370 TEL 0773-24-7151 FAX 0773-24-7152
E-mail kita-re@fukuchiyama.ac.jp https://www.fukuchiyama.ac.jp

定員:先着50人
締切:2月27日(木)午後5時
定員に達し次第、参加の受付は終了いたします。





タイムテーブル (予定)

13:00～13:05	開会挨拶(福知山市)	14:45～14:50	閉会挨拶(福知山公立大学)
13:05～13:15	本プログラム説明	14:50～15:00	閉会
13:15～13:35	PBL成果報告:受講生発表(2チーム)		
13:35～13:40	F-StartUp成果報告:ハンズオン取り組み概要		
13:40～14:15	F-StartUp成果報告:事業者発表(3チーム)		
14:15～14:30	総評		
14:30～14:40	修了式(修了証授与)		
14:40～14:45	総括		



内容紹介 *発表順とは異なります

PBL

- 学生×企業の挑戦!
～「しるくのもと」ブランドで歴史と癒しを届けたい～
- サステナブルな故郷ビジネス
「Uターンが生んだクラフトティーによる地方×都市のハイブリッドモデル」

F-StartUp

- D1cafeの新たな一歩
～インクルーシブに楽しむ、お米の恵み～
- 農業者が目指すサーキュラーデザイン
～未利用バイオマス資源の地域循環～
- 地域資源を活用した、スキンケア難民ゼロ化への挑戦
～想いと繋がりの中で、北近畿から世界へ～



プログラム体系

令和6(2024)年度開講スケジュール

NEXT産業創造プログラム

F-StartUp

6月	出願受付	F-StartUp企画運営委託企業決定
7月	選考試験(小論文試験) プログラム開始(オリエンテーション)	
8月	基礎科目 ● 地域経営特論 ● 地域マネジメント&ファイナンス ● イノベーション特論 ● 起業>コモングラウンド>AI	
9月	中間発表会「AI x地方創生:地域と都市の共創ワークショップ」	F-StartUp参加企業3社決定
10月		プログラム開始
11月		● 月2回のコンサル型伴走支援 ● ギャップファンド型実証実験
12月	PBL型科目(実践事業創造特論)	
1月		1月 中間発表会「奥京都の起業家ピッチ&交流イベント in SHIBUYA QWS」
2月		
3月	プログラム終了(PBL・F-StartUp成果報告会及び修了式)	

